

2014年4月24日
 発行/日本共産党市議団地域版
 自宅/市川市菅野2-14-14-206
 Tel/fax 047-323-3640
 携帯 090-6310-3294
 shimizu@jcp-ichikawa.com
 ブログが新しくなりました
 http://jcp-shimizu.sblo.jp

日本共産党市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No. 7 1



**消費税
8%**

だまっていたら10% いま怒りの声をあげるとき

4月から相次ぐ負担増…

▼年金▼

支給額（4月～）⇒0.7%引き下げ
 厚生年金保険料（9月～）
 17.12%⇒17.474%

▼医療▼

70～74歳の医療費
 自己負担1割⇒2割（4月2日以降、
 70歳になる人）

▼介護▼

40歳～64歳介護保険料率
 （協会けんぽ・3月分～）
 1.55%⇒1.72%

▼その他 電気、ガス、水道など



小池晃議員に署名を手渡しました

消費税増税中止 など署名を提出

3月27日、日本共産党
 南関東ブロック（千葉・
 神奈川・山梨）共同の署
 名提出行動がありました。
 消費税増税阻止、秘密

4月から消費税8%になり、あらゆるものが値上げされ、年収300万円未満の世帯でも5万7千円の負担増になると報道されています。「値上げは冗談じゃない」と怒りの声があがっています。その怒りの声を大きくあげていきましょう。署名にご協力ください。

保護法廃案など、市川浦安地域で集めた署名825筆を小池晃参議院議員へ託しました。
 昨年の市政アンケートで「消費税増税で暮らしはどうなるか」という質問では、「苦しくなる」と答えた人が8割となっていました。「買い物控えるしかない。食料品への増税をやめてほしい」「国の予算が足りなくなったら、国民が穴埋めするのはおかしい」というたくさんの方々の声が寄せられました。



市川の特養ホーム待機者ゼロをめざす会は、各地域で署名活動をすすめています。
 4月5日、お花見日和となった里見公園入り口で、署名活動をおこない

特養待機者ゼロの会 講演会ひらきます

ました（写真）。100筆以上の署名が集まりました。皆さん、口々に「特養ホームが足りないわね」「申し込んでいても、なかなか入れない」という声も聞かれました。

会ではさらに運動を広げようと、5月18日午後2時、市川市文化会館ローズルームで講演会を開きます。「介護、誰にでもある日常」と題して、現役のヘルパー・藤原るかさん（著書「介護ヘルパーは見た」など）にお話ししていただきます。市内の訪問介護事業所にも案内しています。ご参加お待ちしています。

消費税に頼らない別の道 〈日本共産党の提案〉

☆大企業の内部留保の一部を賃上げに回す
 大企業の内部留保は272兆円に。8割の大企業でその1%を使えば、月1万円の賃上げが可能です。

☆中小企業を支援。最低賃金を引き上げ
 従業員100人未満の企業の最低賃金を時給1千円にするには、9千億円程度でできます。

☆雇用のルールを強化し正規雇用を増やす
 「生涯ハケン」を押し付ける派
 違法改悪は許さず、ブラック企業を規制し、正規雇用を増やすルールを。



保育の未来を考える 市川保育ネット学習会



4月20日、市川保育ネットの学習会が開かれました。学習会のテーマは「子ども・子育て新制度で保育はどう変わるのか 保育の未来を考える」と題して、千葉県保育問題協議会理事の向坂紀子さん（元保育園園長）が講演。

まず、子どもと保護者を取り巻く現状報告。国の保育政策の貧困によりベビーシッター仲介の死亡事故など多数報告されている現実。今回の制度改悪は企業が儲けやすい保育施設に作り替えることが目的。新制度は国として基本案だけで具体化していないのに、市町村には条例をつくり10月から認定作業をはじめようとしている。市川市も基準はすべて国の基準通りとした条例をつくろうとして、パブコメを実施している。

市に対して、これまでの保育水準を下げないように、6月議会での条例提案を急がないよう、運動を大きく盛り上げてほしいと要望もありました。



国保税の滞納・差押え問題 学習交流集会で鳥取事件を学ぶ

3月29日、東京社会保険推進協議会が主催して国

保税の滞納処分・差押え問題を学ぶ東日本学習交流集会在東京で開かれました（写真）。

高すぎる国保税が滞納を生み、大量の短期保険者証や資格者証の発行につながっています。国保税だけでなく住民税、保育料などの滞納に容赦ない差押えが全国に広がっています。市川市も同じで、債権管理課という特別の課ができ、差押えも

厳しくなっています。

今回の学習会では、「滞納処分・差押えの基礎知識」「違法な差押えの是正に向けてー鳥取県児童手当差押え事件勝利判決を生かす」の報告と質疑をおこないました。

鳥取市で起きた児童手当が口座に振り込まれた途端に、滞納している自動車税など県が差押えたという事案で、自営業のご夫婦に子どもが5人、その子らの給食費に児童手当を当てると約束を校長としていきましたが差押えされたというものです。



4回目のバスツアーには47人が参加しました。今回は無駄づかいの象徴となっている「かさアカデミアパーク」、館山の戦跡「赤山地下壕」を見学。翌日は久留里城、海ほたるを見学。来年のいっせい地方選挙で岡田県議の再選、市議5人の勝利に向けて決意を固めようというツアーとなりました。

▼市後援会バスツアー 千葉県を知ろう

通帳に残金はわずか、児童手当だと認識して差押えしたのは違法だとする勝利判決が出されました。報告した弁護士は、これを地域で活用してほしいと訴えました。

《主な活動報告 3～4月》

☆3月30日 市川でよい芝居をみる会が総会

昨年は結成20周年記念でジェームス三木さんの講演会。今年は9月26日（金）東京芸術座「夏の庭」を上演します。総会当日は、制作の嶋田さん、少年役の齋場さんが「魅力」を語りました。

☆4月12日 原発事故集団訴訟を支える集い

国と東電の原発事故を告発している原告団を応援しようと集いが開かれました。「故郷をかえせ、生業をかえせ」と原告800人でスタートし、いま2600人を超えているということ。毎月千葉地裁で裁判があり傍聴も訴えられました。原告の訴えもありました。



☆4月16日 国府台病院関係者と懇談

「病院を守る会」が住民や患者さんへのアンケートをもとに、国府台病院への要望書を2月に提出。その回答を口頭でもらいながら懇談しました。救急などの受け入れには力を入れていること、小児科・産婦人科の再開については、婦人科は4月から週2回診療開始。小児科・産科は医師が見つからない、努力はしているという回答でした。その他、防災などについても懇談。

☆4月23日 「歴史散歩」靖国神社と遊就館

治安維持法同盟と救援会が主催した「歴史散歩」も4回目。靖国神社と遊就館を見学する「散歩」に50人が参加しました。午後0時半に飯田橋駅を出て、閉館する4時半まで、案内人の高野邦夫さんの説明をたっぷり聞き、真実を目と足で確かめることのできる「歴史散歩」となりました。